

令和2年度「横浜の夜間の景観の演出と身近な景観づくりに関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

1 アンケート結果の事業等への活用状況

今後の夜間の景観のあり方についての方針を整理していく際、参考にさせていただきます。横浜サインについては、サインを通した魅力ある景観づくりを進めていくため、頂いたご意見をもとに、情報発信やイベント開催など、より効果的な周知の方法を検討していきます。

2 アンケートを実施した感想

夜間の景観を含めた市内全体の景観について、市民の皆様の関心が大変高く、自由記述においても様々なご意見を頂きました。夜間の景観については、「様々な演出がまちを訪れる目的となる」と回答された方が多かった一方で、「まぶしい」、といったご意見も多数ありました。そういったご意見を参考に、今後、横浜らしい魅力ある景観形成を進めていきます。また、身近で魅力的な景観についても、都心部から、郊外部まで大変多くの場所を教えていただき、貴重な情報を得ることができました。

3 担当部署の e アンケートメンバーへのメッセージ

この度は、アンケートにご協力いただき誠にありがとうございました。夜間の景観や横浜サイン、身近な景観について、貴重なご意見を多数頂き、大変参考になりました。また、平成31年3月に実施したアンケートに比べ、横浜市全体の景観について、「良い所が多い」と回答された方が多くなったことは、事業を進めていく上での励みになります。今後も、夜間の景観を含め、市民の皆様が魅力的に感じることができる景観形成の推進により一層力をいれてまいります。

担当：都市整備局景観調整課

ヨコハマ e アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。